

株式会社ユニサービス

ロシアビジネス雑感

シベリアの首都ノボシビルスク

摩訶不思議なロシア人に興味をもち、バレエや音楽などの芸術的才能に魅かれ、「ご近所に宇宙飛行士がいる生活」にあこがれ、欧米ITベンダー向けオフショア開発で活躍するエンジニアに近付きたく、私は2001年に単身、シベリアの首都ノボシビルスクに渡りました。

工科大学の日本語教師を皮切りに、Novosoftという当時400人のエンジニアを擁するIT企業、日本商社の現地法人、その他いくつかの日本とロシアの企業に勤め、更に、翻訳、リサーチ、ロシア雑貨の日本向け販売など、様々な仕事を体験し、また多くの日ロ企業の経営者と情報交換する機会を得ました。

幸いなことに、私が滞在したノボシビルスク市は、人口150万人、ロシア第三の都市で、オペラバレエ劇場他多数の芸術施設があり、ロシア科学アカデミーの40以上の研究所が集積する学術研究都市でもありました。人々は知的、誠実、謙虚で、おそらくロシアの他の都市とはかなり違う治安の良さと親日環境の中で、6年を過ごしました。

ソ連時代の刑務所や収容所を経験しているシベリアの古都の場合、治安の悪い地域があったり、犯罪傾向を持つ家庭も少なくないと聞きます。しかしノボシビルスクは、シベリア鉄道建設の要所として設立され(1983年)、理想の科学研究都市建設のために全国から科学者が集まり(1950年)、第二次世界大戦中はドイツ侵攻から守るためモスクワやペテルブルグの政治・経済・文化的な資産が人も含めてノボシビルスクに避難した、という歴史をもち、日本人が持つシベリアの印象と

◆ は程遠く、社会のあらゆる面で活気のある、ロシアの英知が結集された都市です。

◆ 国策でモスクワ、ペテルブルグに国の資産が集中し、地方の人材が中央や海外に流れる、という古からの傾向もありますが、IT、機械製造などの分野では多くの中小企業と熟練人材が、誇りをもってシベリアに住み続ける道を選んでいきます。その中には、海外大手やモスクワ企業の下請けとして実質的・創造的な業務を引き受ける、縁の下の力持ちも少なくありません。

◆ 日ロビジネス、という面からみた場合、一番障害となるのが、海外取引経験が少ない、ということです。海外企業の誘致体制が整っていない、許認可等の方法を役所自身が知らない、日ロ輸送やビジネスを仲介する企業がない、更にノボシビルスクの場合「潤滑油としての賄賂が効かない」ということも問題です。お金よりメンツを重視、しかしなんであれ、ロシアは未だ、潤滑油なしに物事を進めるのが難しい国なのです。

◆ 私は今年4月に帰国し、日ロビジネスを主軸とする株式会社ユニサービスを立ち上げました。現在、ロシア滞在中に取引のあった企業のリサーチや翻訳、更にロシア雑貨の輸入販売などを始めたところです。ロシアの地方から成功事例を出したい、ノボシビルスクと日本とのビジネス交流が増えてほしい、私自身がその一助となれば、と願っております。

株式会社ユニサービス代表取締役 新田祐子

uniservice@athena.ocn.ne.jp

次号は株式会社インターアクト関田啓司氏より寄稿頂きます。

月刊ロシア通信 [広告のご案内]

■広告掲載料金(消費税込み)

	1回	3回	6回
表2 (表紙裏)	63,000円	179,550円	340,200円
表3 (裏表紙裏)	52,500円	149,620円	283,500円
表4 (裏表紙)	84,000円	239,400円	453,600円
記事頁 7×9cm	9,450円	26,930円	51,030円

※表2~4は全てA4-1ページ、カラー4色。記事頁はモノクロです。

※週刊誌購読者は上記料金より5%割引致します。

お問い合わせ・お申し込みはこちらまで 担当:榎本

TEL: 03-3375-6430/ FAX: 03-3375-6846

E-mail: info@jsn.co.jp

表紙写真アルバム



雀が丘:モスクワ

モスクワ大学そばの雀が丘からはモスクワが一望できる。

撮影: Iluhina Nataliya氏